

水稻・大豆 栽培情報 7月号

令和6年7月18日

JA みづま

久留米普及指導センター

○水稻

1. 生育概況と今後の管理

- 田植えは6/23頃を中心に行われ、それ以降は日照時間が短いため、稲の生育は軟弱徒長傾向で生育しており、ジャンボタニシの食害も散見されます。
- 深水状態が続くと、軟弱徒長の生育に加えて分げつの発生も抑制されるので、中干しまでは浅水（2～3 cm程度）での間断かん水を行いましょう。
- 初中期除草剤の散布遅れや散布後のオーバーフローなどで効果が不十分な圃場は、下表を参考に中期除草剤の散布を実施しましょう。
- 中干しは分げつ数が20本/株になってから開始し、7月末を目途に完了しましょう。

2. 雑草防除（中後期除草剤）

対象 雑草	除草剤	10a 使用量	散布時期	備考
ヒエ	クリンチャー EW	落水散布または湛水散布 100ml/水 25～100L	移植後 20 日～ ノビエ 6 葉期まで (収穫 30 日前まで)	展着剤を <u>加用する</u> 雑草の茎葉によく付着 するよう散布
	クリンチャー 1 キロ粒剤	湛水散布 1.5kg	移植後 25 日～ ノビエ 5 葉期まで (収穫 30 日前まで)	1.0kg 散布：移植後 7 日～ノビエ 4 葉期ま で (収穫 30 日前まで)
ヒエ ・ 広葉 雑 草	クリンチャー バス ME 液剤	落水散布または ごく浅く湛水して散布 1,000ml/水 70～100L	移植後 15 日～ ノビエ 5 葉期まで (収穫 50 日前まで)	展着剤は <u>加用しない</u> 雑草の茎葉によく付着 するよう散布
	ワイド アタック D 1 キロ粒剤	湛水散布 1 kg	移植後 15 日～ ノビエ 5 葉期まで (収穫 60 日前まで)	田面が露出しないよう 湛水状態を保ち 7 日間 は落水しない
	ロイヤント 乳剤	落水散布または ごく浅く湛水して散布 200ml/水 25～100L	移植後 20 日～ ノビエ 5 葉期まで (収穫 45 日前まで)	散布後 3 日以内に入水 すると効果が高まる

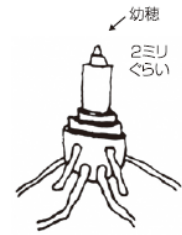
○農薬の使用量、使用時期は暦を参照してください

○農薬のラベルに記載されている有効期限及び登録内容を確認して散布しましょう

○農薬の隣接作物、宅地への飛散を防止しましょう

3. 穂肥 ※葉色が濃い、草丈の高い圃場は施肥量を減らす。

品種	平年 出穂期	第1回目穂肥施用時期		10a当たり 施肥量 (kg)	
		出穂前日数 (穂肥施用時期の目安)	幼穂長 mm	1回目	2回目
夢一献	8/25頃	20日前 (8/5頃)	2~3	20	15
ヒノヒカリ	8/26頃	18日前 (8/8頃)	3~5	20	なし
ヒヨクモチ	9/6頃	20日前 (8/16頃)	2~3	20	15



出穂およそ20日前の幼穂の様子

↑
主穂(株の中で一番長くて太い茎)で確認

※穂肥はNK2号又はちくごのめぐみ444を使用。

第2回目穂肥の施用日は、第1回目穂肥の7~10日後。

元ヒ一発1号を使用している場合は、穂肥は不要。

○大豆

- 7/10以降、降雨が続く予報となっており播種の遅れが懸念されます。播種が遅れると開花までの期間が短くなり、生育量不足による低収となる恐れがあるため、トラクタが圃場内に入れるようになったら、早急に播種を行いましょう。
- 作溝や排水口の整備を行い速やかな排水を図るなどし、播種作業ができる条件を整える。

1. 遅播での播種のポイント

- 7/21以降の播種になる場合は生育量確保のため播種量(目安:株間15cm)を増やす。
- 遅播では基肥を窒素成分で2kg/10a程度施用する。
(ちくごのめぐみ444 15kg/10a)

【狭畦密植栽培技術】

晩播に対応した狭畦密植栽培

条間 (cm)	35
株間 (cm)	20
株数 (株/m ²)	14.3
1株播種粒数 (粒/株)	1~2
播種量の目安 (kg/10a)	4.3~8.6

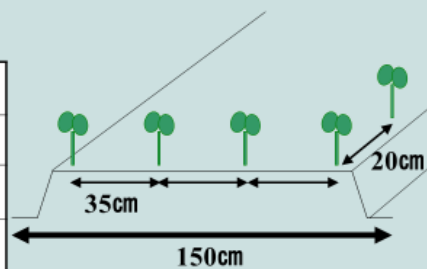


図. 狭畦密植栽培模式図

○技術の特徴 (7/25以降の遅播対策)

- 麦の播種機を利用する。
(播種量はロールの開度で調整)
- 密播により、草冠が早く形成され圃場面を遮光するため、雑草抑制効果が期待できる。
- 圃場面が均平なため収穫時の土のかみ込みが減少し、汚損粒の発生が抑制できる。

○注意点

- 出芽ムラがあると雑草が発生しやすくなる。
- 中耕培土ができないので除草剤体系で十分な対策が必要。
- 倒伏耐性は劣る。

2. 播種深度の調整

- 土壌が乾燥している場合(又は、しばらく降雨がない予報の場合)は、基準(2~3cm)よりやや深く(5~6cm)播種し、鎮圧する。

3. 乾燥対策

- 播種後、しばらく降雨がないと予想される場合は早めに本暗渠の栓を閉めておく。
(大雨が予想される場合は事前に暗渠栓を開けるなど臨機応変に対応する)